



場面ごとにみる表現事例

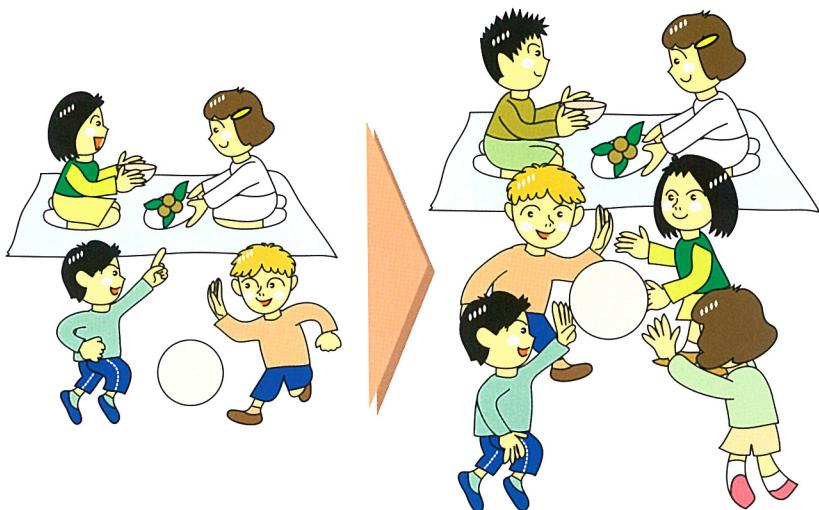
学校での表現

男女の役割分担を
固定化しないで

男女平等が原則の学校教育の場でも、じつくり見していくと、性別の偏りがしばしば見受けられます。自覚しないままに固定的な性別役割を押し付けてしまう、「隠れたカリキュラム」は、その代表例です。男女の分け隔てのない多様な個性を尊重した表現を工夫しましょう。

遊びの風景では

女の子は「ままごと」男の子は「スポーツ」など性別で分けて描きがちですが、男女と一緒に遊んだり、それぞれが様々な遊びをするなど、幅広いイメージで表現しましょう。



生徒集会では

生徒会長や壇上で演説している生徒が、男子ばかりという表現になってしまいませんか。また生徒の並び方も男女混合で並べるなど表現に工夫しましょう。

